



吉備の国の過去と未来に向けて語られたこと

私たちがみた楯築ルネッサンスフォーラム2023

～古代三都物語Ⅱ～

倭国統一の中心を担った古代三都(吉備・出雲・大和)。当時の吉備の国の力を裏付ける、全国最大級の「墳丘墓」である楯築遺跡を有する倉敷市。倉敷市長や岡山市長はじめとした行政の長や有識者達が、その歴史的意味と未来への役割を倉敷アイビースクエアで語りました。2023年11月25日は、古代衣装をまとった私たちが会場へご案内しました。



ようこそ楯築ルネッサンスへ！



現代はPayPay
払いじゃろ、...



古代衣装でお出迎え
記念撮影で華やかな衣装に笑
みが零れます。



現代人も古代人も『ハイピース!!』

現金払い大変だなあ
PayPay払いが欲しいよ～



受付に大事なものは
迅速！確実！気合いだ～！

編集後記(次回予告)

みなさま、こんにちは。編集長の中園です。今回は楯築ルネッサンスフォーラムでの裏話ということで、特に思い出深い写真をみんなで選んで挙げていきました。次回はフォーラムの続きとして皆様の声をお届けいたします。

(編集長:中園響)

(作成協力:畠中穂華、小土井佑太郎、サンセムサップアンポン)

安信先生の熱血指導！
とっても真剣に聴く二人



古都三都物語Ⅱ 榑築ルネッサンスフォーラムの内容

2023年1月25日(土)に開催された「榑築ルネッサンスフォーラム」の発表音声が掲載されたホームページをQRコード化しました。スマホ等で読み取って頂けると、ほぼすべての発表を聞くことができます。



第1部

『ご挨拶/来賓ご挨拶』

榑野博史 榑築ルネッサンス協議会代表
田中禎彦 文化庁文化財第二課 課長

『講演「中学生が語る古墳の魅力」』
はにおくん(古墳めぐりすと)

『その他各種報告』

1. 吉備歴史エリアの未来予想図
2. 吉備特殊器台復刻モニュメント計画
3. デジタル紙芝居「榑築のヒメのお話」
4. 古代衣装ツアー計画 等



第2部

『基調講演』

私たちの榑築遺跡—みんなで遺跡の魅力を「発掘」しよう—
禰宜田佳男 大阪府弥生文化博物館館長



第3部

『パネルディスカッション』

テーマ1. 倭国誕生に果たした吉備と出雲、畿内の役割とは？

テーマ2. 吉備の歴史を、未来に繋げる為に

パネラー

禰宜田 佳男 大阪府弥生文化博物館館長
しばた ゆり 現代美術家
伊東 香織 倉敷市長
大森 雅夫 岡山市長
光本 順 岡山大学文学部考古学研究室 准教授



複数のメディアで、ご紹介されました！

